

研究・事例報告プログラム

【A会場】

9:30～9:44

A 1 農体験活動の促進に向けた環境整備に関する研究

九州大学大学院芸術工学府 馬 晨 ほか

9:44～9:58

A 2 参加体験型農園の効果に関する研究

—室住団地での農園開設による食育と園芸福祉の可能性—

九州大学芸術工学部 倉田将幸 ほか

9:58～10:12

A 3 熊本地震において防災機能を発揮した都市公園の有用性と課題

熊本県土木部 田中 誠

10:12～10:26

A 4 ECO-DRR の視点から見た複合災害下の災害対策評価—熊本県を事例として—

九州大学大学院芸術工学府 唐 明暉 ほか

10:26～10:39

A 5 熊本地震被災地におけるランドスケープに関する研究—復興計画に基づく景観変化の解析—

九州大学芸術工学部 枝尾亜斗夢 ほか

休憩(10:39～10:55)

10:55～11:09

A 6 近代における在来茶園の景観変容に関する一考察—八女市黒木町田本・笠原村を事例として—

九州大学大学院芸術工学府 崔 繼瀟 ほか

11:09～11:23

A 7 カヤネズミ分布と中山間地の農業景観に関する一考察—八女市黒木町笠原地区の事例—

九州大学大学院芸術工学府 Powei Huang ほか

11:23～11:37

A 8 長崎県対馬における群倉の分布に関する研究

九州大学大学院芸術工学府 小林秀輝 ほか

11:37～11:50

A 9 史跡の保存活用から拡がる観光展開

—宮崎県国富町におけるフィールドミュージアムの取り組み—

(株)エスティ環境設計研究所 森口貴文 ほか

【B会場】

9:30～9:44

B 1 パリにおける公共空間のガーデニングの特徴について

南九州大学環境園芸学部 平岡直樹

9:44～9:58

B 2 “風景づくり”を共通理念とした市内の横断的連携による地域振興計画の作成
—糸満漁港周辺地区風景づくりビジョンの取組み—

(株)エスティ環境設計研究所 深川毅一 ほか

9:58～10:12

B 3 台湾北部のCSA地域支援型農場における加入要因と交流活動に関する研究

九州大学大学院芸術工学府 李 至軒 ほか

10:12～10:26

B 4 Village Landscape Characterization for Developing A Conservation Management System (CMS)
Mariym Sultana Marry, Graduate School of Design, Kyushu University ほか

10:26～10:39

B 5 バングラデシュ テクナフ半島における立地と森林生長量に関する一考察

九州大学大学院芸術工学研究院 朝廣和夫 ほか

休憩(10:39～10:55)

10:55～11:09

B 6 オーストラリアの日本庭園の観光的利用について

南九州大学環境園芸学部 牧田直子

11:09～11:23

B 7 防災施設としての「梅ヶ谷津借楽園」

(有)四宮企画 吉田 健 ほか

11:23～11:37

B 8 『飯田十基庭園作品集』を事例としたアトリエ系事務所の作品におけるプロジェクト担当者という視点

南九州大学環境園芸学部 岡島直方

11:37～11:50

B 9 伏見天皇らによる冷泉富小路殿の宮廷庭園での日常の遊興について

南九州大学環境園芸学部 関西剛康

【ポスター会場】 13:30～15:00

P 1 清めの舞台としての藺家庭園

(有)四宮企画 吉田 健 ほか

P 2 鯨組旧小田家庭園について

九州林産(株) 塚原遼祐 ほか

P 3 水郷が支えてきた城下町柳川の庭園(Ⅲ) —城下町の姿をとどめるために—

西日本高速道路エンジニアリング(株) 藤吉拓也 ほか

P 4 アサギマダラによる高速道路の魅力アップ

西日本高速道路エンジニアリング(株) 国分 亮 ほか

P 5 災害時の都市公園における車輛による避難の可能性の検討—熊本地震の状況を踏まえて—

(公財)都市緑化機構 防災公園とまちづくり共同研究会 手代木純 ほか

P 6 都城島津邸の文化財庭園における保存活用計画の立案に向けて

—支障木からの庭園景観の復元と文化財建築の保護—

南九州大学環境園芸学部 関西剛康 ほか

P 7 こどものくにバラ園の産学民の連携による維持管理体制の構築に向けて

—バラ園来園者の実態調査による需要把握—

南九州大学環境園芸学部 関西剛康 ほか